

9 溺れる

「溺れる」は、高齢者で多く発生しています

高齢者

- 飲酒後に入浴し、出てこないため家族が見に行くと、浴槽内で意識がなかった
- 入浴時間が長いため家族が見に行くと、顔が水面に浸かっていた
- 帰宅後、家族がいないため探していると、浴槽内で顔面が湯に浸かっていた

成人

- 家族が浴室を除くと、浴槽内に沈んでいた
- 浴室の家族に声をかけたが返事がないため見てみると、浴槽内で意識がなかった
- お風呂から出てこないため家族が見に行くと、水面に浮かんでいた

子ども・乳幼児等

- 母親と一緒に入浴し、目を離したときに、浴槽内に沈んでいた

予防対策

○冬場の入浴は注意しましょう

- ・冬場は、居室と浴室の温度差でヒートショックになることがありますので、浴室や脱衣場を温めてから入浴しましょう
- ・入浴時は、家族に一声かけましょう

○小さい子どもは水の事故に注意しましょう

- ・子どもは思いがけない行動をとる場合がありますので、入浴時は目を離さないようにしましょう
- ・川や海で遊ばせるときは、ライフジャケットを着用させましょう

☆浴槽内で溺れる事故が多くなっておりますので、大人だけでなく子どもの入浴時も注意しましょう